

第3回北海道吹奏楽選抜演奏会 実施要項

1 各地区の選抜方法

各地区の裁量による選抜方法にて出場団体を推薦する。

2 各地区の出場団体数

各地区吹奏楽連盟から中学校、高等学校、各1団体を推薦する。ただし、札幌地区吹連からは各2団体とする（各部門12団体）。

なお、出場団体数が各地区の出場数に満たない場合は、札幌地区より不足分を推薦してもらう。

3 出演順

出演順は演奏人数の少ない団体から始める（同数の場合は事務局に一任）。

4 演奏形式・演奏形態

演奏形式は発表会形式とし、審査員や講師は招聘しない。また、演奏形態は自由とするが、椅子や譜面台の撤去が必要なマーチングやダンスプレイ等は禁止する。

5 演奏時間・演奏曲目

演奏時間は1団体、10分以上12分以内とし、時間オーバーした場合は3年間、当該団体の出場を認めない（10分未満の演奏時間はペナルティーの対象としない）。

演奏曲目は自由とし、2曲以内とする（曲間の時間も計測する）。

6 大会日程

《中学校部門》

11:00 出演団体1番 始演

13:57 出演団体12番 終演

《高等学校部門》

15:00 出演団体1番 始演

17:57 出演団体12番 終演

7 出演者の入場

一般の入場者は有料とするが、出演者・引率者はリボンで入場することができる。

※中学校部門と高等学校部門の間で客席の入れ替えをするが、出演者は両部門ともリボンで入場することができる。

8 楽器の貸出し

大型打楽器の運搬が困難な団体には、大型打楽器（ピアノを含む）を無料で貸出しする（貸出楽器は別表で案内し、希望する団体は申込時に貸出楽器の申込書を提出する）。

9 その他

(1) 出演団体が地区吹連から推薦された後、詳細を記した連絡事項等を各団体に送付する。

(2) 申込方法は、本連盟ホームページに掲載する申込書等の様式をダウンロードし、メールにて申し込む。

(3) 会場への出演者の交通手段は、地下鉄等の公共の交通機関を利用してもらい、会場付近でのバスの乗降は禁止する（コンクール全道大会と同じ）。